

【第4期（2024/10-2025/2）】
給付・監査DX分科会
活動報告・振り返りまとめ



分科会長	高石 尚和（キッズコネクト株式会社 代表取締役）
副分科会長	阿部 考志（岩手インフォメーション・テクノロジー株式会社 代表取締役）
メンバー	小池 義則（株式会社コドモン 代表取締役） 土岐 泰之（ユニファ株式会社 代表取締役） 藤田 将（株式会社MJ 代表取締役） その他 保育ICTベンダー（日本ソフト開発・両備システムズ 等）の皆様



- 「給付・監査業務のオンライン化」を推進することを目的に、第4期は「施設管理プラットフォーム」におけるデータ標準化、監査機能のデータ項目・機能について提言
- こども家庭庁主催のWGでの意見出しやTYPES実証への参加を通じて、こども家庭庁と連携

提言

データ標準化（保育ICT連携等）
監査機能のデータ項目・機能



その他

こども家庭庁との連携
※給付WGでの意見出し
・ TYPES実証への参加

給付・監査の
オンライン化

施設管理
プラットフォーム
構想



- 給付/監査WGやTYPESの実証を通じて、机上検討(WG)・実践(TYPES)の両面からの意見出しをするとともに、分科会では複数回の勉強会を通じて参加メンバーのインプットを強化

① 給付/監査WGに参加し、分科会内の議論および意見だしを継続

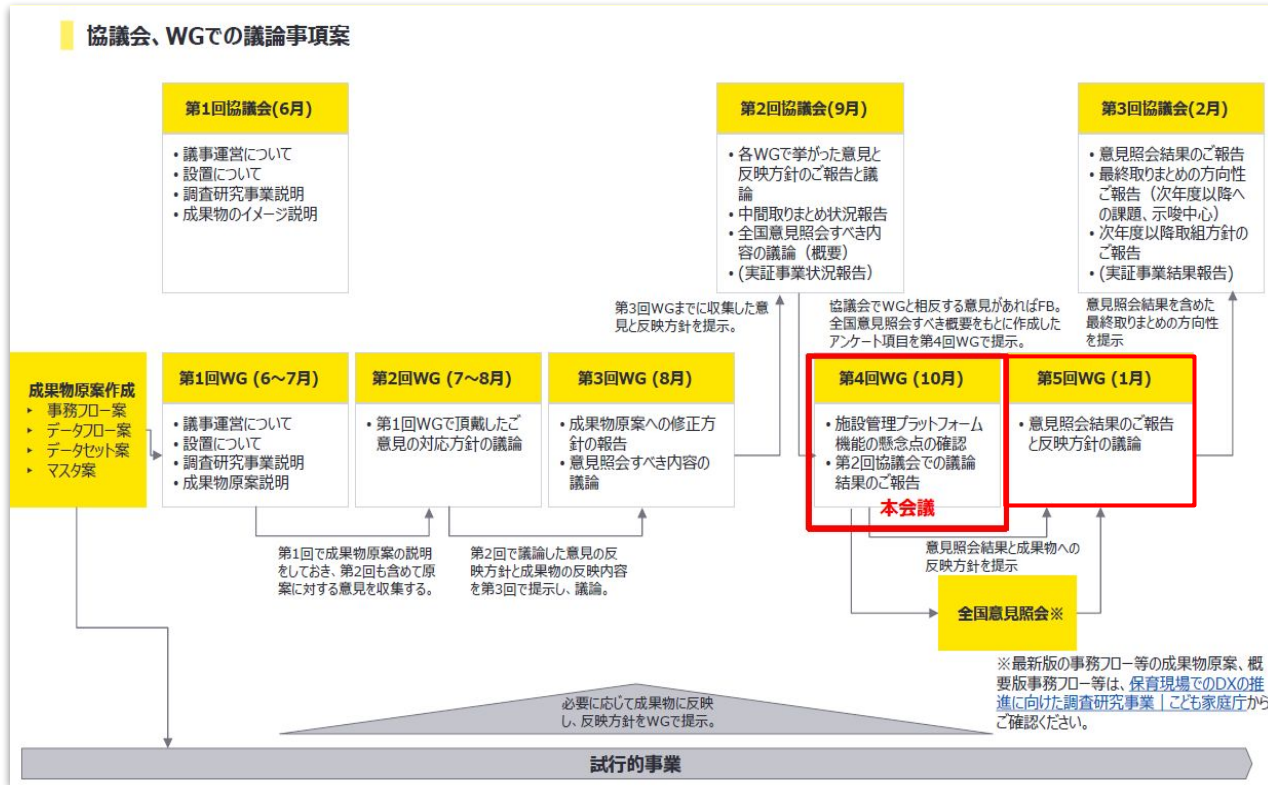
② TYPESの実証に参加し、事業運営検討会などで意見だしを実施

③ 分科会では複数回の勉強会を開催し、データ連携に関する議論を推進

第4期活動内容 ①給付/監査WG



- こども家庭庁が主催する給付/監査WGは第4回・5回が開催され、施設管理プラットフォームの機能や全国意見照会結果への反映方針に対して、意見出し



第4期活動内容 ②TYPES



- 4自治体では給付管理システムを活用した試行運用に取り組んでおり、検証結果や検証を通じて明らかになった課題を事業運営検討会を通じて共有
- TYPESの進捗を分科会で共有するとともに事業運営検討会において、意見出し

	施設数		進捗状況	事業運営検討会	
	モデル	テスト		主催日程	状況
佐賀市	10	57	<ul style="list-style-type: none"> ●モデル施設にてシステムを活用した毎月の請求申請を実施中 ●モデル施設・自治体担当者向けにシステム導入後の効果検証アンケートを実施 ●テスト施設向けの操作説明会を実施の上、毎月の請求申請を実施中 	10月6日	第3回（2月13日）事業事業運営検討会では、各自治体から試行運用の途中経過や検証を通じて明らかになった課題について報告があり、こども家庭庁・デジタル行財政改革会議の方々とともに、施設管理プラットフォームの展開に向けた議論を実施
北九州市	6	278		12月16日	
上尾市	6	70		2月13日	
箕面市	10	42		3月19日	

第4期活動内容 ③分科会アジェンダ



- 給付/監査WG・TYPESの進捗を共有するとともに、今後の議論の前提として給付制度やシステムに関する複数回の勉強会を開催

	日時	アジェンダ	
第1回	10月31日（木）13時～14時	TYPES/ 給付・ 監査WG の進捗 共有	●キックオフ ●今期の主な論点や調査研究事業の共有
第2回	11月26日（火）15時～16時		●公定価格制度 勉強会 ※キッズコネクト株式会社
第3回	12月26日（木）15時～16時		●子ども・子育て支援システムから学ぶ 基幹システムの標準化の動き ※富士通株式会社様
第4回	1月29日（水）15時～16時		●ガバメントクラウド 勉強会 ※日本マイクロソフト株式会社様
第5回	2月27日（木）15時～16時		●TYPESの進捗・成果概要の途中報告
第6回	3月27日（木）15時～16時		●施設管理PF・保育ICTで持つべきデータセットの議論

第4期活動内容 ③分科会アジェンダ（勉強会）



- 勉強会では、基幹システムやガバメントクラウドといった関連する領域のテーマについてゲストを招いて実施

第2回 公定価格制度

説明者：
キッズコネクト株式会社

- 内容：
- 子ども・子育て支援制度の概要 及び 公定価格の構造
 - 各種加算調整項目
 - 公定価格の改定・人事院勧告
 - 公定価格以外の補助金

第3回 基幹システム

説明者：
富士通株式会社様

- 内容：
- 自治体基幹システム
 - 子ども子育て支援システムとは
 - 自治体システム標準化
 - ガバメントクラウドへの移行状況について

第4回 ガバメントクラウド

説明者：
日本マイクロソフト株式会社様

- 内容：
- ガバメントクラウドの定義・役割
 - 主な利用シーン
 - 環境構築の方法
 - 開発のイメージ・技術的な注意点

- 子ども家庭庁における施設管理プラットフォームの検討が進む中、分科会での議論を踏まえた提言を検討
- 基幹システム・ここdeサーチ・保育ICT等、各システムが保有するデータ項目を整理した上で、データ連携に関する議論を推進

提言

データ標準化（保育ICT連携等）
監査機能のデータ項目・機能



その他

こども家庭庁との連携
※TYPES実証への参加 等



給付・監査の
オンライン化

施設管理
プラットフォーム